



農研機構 しんがく サイエンスカフェ



NARO SCIENCE CAFE NARO SCIENCE CAFE NARO SCIENCE CAFE

第 36 回 2024年 1月20日(土)

10:00 ~ 11:30

食と農の科学館

茨城県つくば市観音台 3-1-1

主催：  農研機構

共催：  つくば市

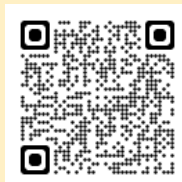
申し込みは
こちらから



事前申し込み制 定員30名
1月4日から申し込み開始




会場マップ



つくばの身近な昆虫(秋～春編)



 講師 白石 昭彦

(農研機構 観音台第1 管理部 安全衛生管理室)

冬になると昆虫の姿をあまり見かけませんが、昆虫たちは様々な方法で冬を過ごしています。冬にだけ成虫が活動する種類もいて、外を歩くとときちょっと気をつけると意外な発見があります。つくば市に生息する身近な昆虫たちの秋から春にかけての姿を、生態系の中での他の生物たちとの関わりや、農業との関わりを交えて、生態写真で紹介します。なお、今回の講演内容は小学生以上が対象になります。

子供の頃より昆虫を追いかけ、昆虫の研究者に。就職してからも家畜の害虫防除や生物多様性の調査でいろいろな虫たちと関わってきました。今は昆虫の研究には直接携わっていませんが、職場の虫刺され防止や特定外来生物の対応で相変わらず虫との関わりは続いており、休みの日には趣味で昆虫を追いかけしています。



サザンカの蜜を吸う
オオスズメバチ♂



冬に現れる
クロスジフユエダシャク



越冬明けの
ホソミオツネトンボ♂



サイエンスカフェとは？

研究者と市民の皆さんが、身近な場所で、お茶でも飲みながら、科学の楽しさについて気軽に語り合う場を作る試みです。農研機構の研究者が、農業研究の最先端から身近な話題までわかりやすくお話しします。気軽にご参加いただき、日頃の疑問を専門家に聞いてみて下さい。